



★左の写真は給食センターの調理員さんです。8月も給食を提供していただきました。



【校 訓】剛き意志 深き愛 自由の胸 純なるこころ

【学校教育目標】「主体性」「社会性」「将来性」を培う生徒の育成

【めざす学校像】夢・感動・笑顔を創る、活気あふれる皆野中学校

生徒数 1年82名 2年71名 3年64名 合計217名

その不満、必要ですか？

校長 小菅恭青史

これは、本校3年生の生徒が書いた、ある作文のタイトルです。

ハッとさせられました。彼は文中、自身が抱く不満の何と小さなこと、そして、本当に必要なものを残す人生を考えていきたいことを綴っていました。

社会調査研究センターの結果を見ると、新型コロナウイルス感染拡大に関する意識調査で国民が不満に思っていることが載っていました。「政府の対応が遅い」「政府は国民と向き合っていない」「マスクが足りない」「経済より命が大切」「自粛と補償はセット」「給付が不十分」「医療現場が大変」「外出禁止にすべき」、更には誹謗中傷の類（未掲載でした）が述べ立てられていました。確かに、その通りだと思います。でも、彼と同じ目線で考えると、身近な欲求不満や満足のいかない結果や気持ちは、小さなことのように思えてきました。ウイルスに関して言えば、自然破壊の手を緩めることが必要だそうです。食料自給率を高め、距離を置いて暮らせる生活空間、人々のつながりを保つために共感や感動を分かち合える環境を整えることが新しい日常に必要なそうです。ある霊長類学者が書いた社説を、何度もくり返し読み返していました。

学校もまた、綱渡りのような経営を強いられることがあります。それでも、不安をチャンスに変え、立ち足かかる壁には、粘り強く、柔軟に対処していきます。残暑厳しい中、子供たちは前を向いて体育祭練習を頑張っていました。

9月8日の朝会で、初めて全校生徒を目の前にしました。これまでは、極力密になることを避け、集会活動は自粛していました。一抹の不安がないわけではありません。しかし、その気持ちは一掃されました。生徒たちは自ら間隔をとり、体育館全体を均等に使い、静かに整列していたのです。担任の指導があったとはいえ、素晴らしい対処でした。感動の一瞬でした。

12日の体育祭も、例年とは異なる縮小したものでした。連日の残暑に耐え迎えた体育祭。当日は小雨、小さな不安や不満はあったものの、子供たちは進むべき道をきちんと理解しています。選手も役員も応援者も教職員もよくやり遂げました。また一つ、小さな「壁」を乗り越えられたような気がします…。



笑顔と絆の One Team 心をつないでゴールへダッシュ! ～ R2.9.12 ～



感動 体育祭



10月の行事予定

- | | |
|--|---------------------------------------|
| 1日 (木) 専門委員会、部活動なし | 19日 (月) 生徒会本部役員選挙 |
| 2日 (金) 通常日課、6校時、給食あり | 20日 (火) 学年朝会、1年心臓検診 |
| 3日 (土) 英検1次 | 21日 (水) 朝学習 |
| 6日 (火) 全校朝会 | 22日 (木) 3年進路説明会 |
| 7日 (水) 2年校外学習 | 23日 (金) スクールカウンセラー来校 |
| 9日 (金) 中間テスト前部活停止期間 (～10/14)
スクールカウンセラー来校 | 26日 (月) いじめ根絶月間、
後期時間割試行期間(11/6まで) |
| 12日 (月) 教育実習 (～10/30) | 27日 (火) いじめ根絶朝会 |
| 13日 (火) あいさつ運動、生徒朝会(本部・体育) | 28日 (水) 朝学習 |
| 14日 (水) 中間テスト+水6校時 | 29日 (木) 第51回文化祭(午後開催) |
| 16日 (金) 2年理科出前授業 | 30日 (金) 専門委員会・ふれあいデー・部活なし |

訂正とお詫び

皆野中だより夏休み号に「壺春堂が国の登録文化財に指定されました」と記載しましたが、「国文化審議会が壺春堂を登録有形文化財に指定するよう文部科学相に答申しました」の間違いでした。訂正してお詫びします。一日も早く指定されますように。

扇風機を頂きました！

総合センターが中心となって集めたベルマークで扇風機を設置しました。熱中症予防に大活躍しています。ベルマークをとりまとめていただいた総合センターの皆様、ありがとうございました。

後援会の集金ありがとうございました！

今年は暑さ・コロナの影響で、思うように集金活動ができなかったことと思います。大切にに使わせていただきたいと思います。後援会地区役員の皆様ありがとうございました。